

## 『興味を持ったらやってみる！で変わった自分』



### のんびり幼稚園時代

静かに過ごしたいなと思っていました。大人しかったです。普通に楽しくいい子に通えたと思っています。

### のんびり楽しい小学生時代

幼稚園時代と同様に、静かに過ごしたいと思っていました。大人しかったです。

小学校の時は、友達ができました。小6が特に楽しかったです。家庭科クラブ（料理、手芸）、飼育委員会だったのが印象に残っています。今思えば全盛期だったかとも思います。

外では大人しかったので、家での方が話すタイプです。学校のことは家族に話していました。中学校は自分が行きたいところを選んで受験をしました。

### 悩んだ中学校時代

中学に入るとき、ちょうどコロナ禍でした。オンライン授業でスタートしました。

小中高一貫校（女子中高）に中学生から入りました。初めはわくわくウキウキで入学しました。コロナ明けは普通に毎日の登校でした。学校に慣れてきたあたりからしんどさを感じていました。理由は、勉強の難しさと女子グループが出来上がっていたのでどうしようみたいな焦りです。テンション感が違いすぎるし、無理しても後できつくなるだろうと思っていました。ここでモチベーショングラフがぐっと下がります。気の合う友達はできなかったが、ほどほどの付き合いはできていました。勉強も難しく、友人関係も難しく、やる気が落ちていた時期です。

高校は違うところに行こうと3年生の秋頃に決めました。学習の点数が足りなかったのもあります。せっかく入れた学校だし、高校にもそのままと思ったので、結構悩みました。

色々なところの高校の資料を見て、ここの方が合うだろうなと気に入ったところがあった！

### ワクワク高校時代

自分に合う高校に入れたと思っています。やってみたい・挑戦してみたいと積極的になることができました。きっかけは、中学までは自信がなかったのと挑戦するほどの気持ちになかったが、高校は前向きに入学できたことが大きかったです。実際入ってみて挑戦しやすい・認められる環境だったのも大きいです。自分で先生を選べるのがとても良かったです。

す。先生が背中を押してくれる存在でした。学園祭や新入生歓迎会の実行委員に手を挙げるなど積極的になりました。イベントの内容を考え、実行も行いました。実行委員の仲間と話し合い、分担して取り組みましたし、意見も出しました。このことがとても自信になっています。友達や色々な人と話せるようになりました。人見知りだったが、ここで克服し始めました。

楽しかったかつ大変だった経験は、本当に初対面の人とのスクーリングです。4泊5日の屋久島。部屋は同じキャンパスの子だけど、話したことがない子もいて。毎年1回行くので3回行きました。慣れていない人との距離感は難しかったけれど、楽しみな気持ちの方が大きかったです。体験学習などクラスメンバーで過ごす時間が最高でした。

進路については、大学とかも考えていましたが、専門学校に決めたくっかけはIT分野に興味を持っていたことです。ピンと直感も働き、ここだ！と思いました。今後は楽しみです。

## 私にとってのティーンズとは？

中学1年生の冬から通い始めました。色々な考えを知ることができた場所です。こう考える人もいるんだ、こう考えてもいいんだみたいなのを日々感じられました。少しでも興味をもったことをやってみたら、自分自身の好きをみつけられるので、興味があることはやってみてほしいです！

## ティーンズ後輩へ一言

少しでも興味をもったことをやってみたら、自分自身の好きをみつけられるので、まずは興味があることはやってみてほしいです！本当にやりたいならできるはず！

## ティーンズのスタッフへ一言

人見知りであまり話すことが得意ではない私でしたが、スタッフの方が話しかけてくれてたくさん話したりできるようになりました。好きなことや学校のこと、ときには進路相談とかができてよかったです。楽しかったです。ありがとうございました！

---

R・Fさん

小学校：通常級⇒中学校：通常級⇒高校：通信制高校⇒専門学校

利用時期：2020年～2026年3月 参加プログラム：週1日の個別セッション、お仕事体験

TEENSで行っていたこと：学習、タイピング練習、ビジネスマナー学習、スタッフとの近況確認

---